



Title	懷德堂研究 第3号 目次
Author(s)	
Citation	懷德堂研究. 2012, 3
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24633
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

懷德堂研究 第3号 目次

中井履軒・上田秋成合贊鶴岡について	飯倉洋一・濱住真有	(3)
懷德堂と白鹿洞書院	湯浅邦弘	(17)
中井竹山の儒者意識—その経学研究を手がかりとして—	藤居岳人	(27)
中井竹山研究序説—回顧と展望	田世民	(47)
榛原製蜀紙と『懷德堂紀年』—永井荷風と中井木菟麻呂—	竹田健二	(73)
中井木菟麻呂における儒教とキリスト教との関係	佐野大介	(111)
『中井木菟麻呂キリスト教関係草稿類』翻刻と解説（一）	佐野大介	(79)
加藤景範『民間さとし草』翻刻・注釈	湯城吉信	(125)
藤澤東畊著『辨非物』訳注（二）—「序」部分—	矢羽野隆男	(147)
コミニニケーションを誘発する「造り物」	高島幸次	(191)
—大阪天満宮の祝祭を中心に—		
庄内藩校致道館設立の契機	瀬尾邦雄	(211)
—藩主酒井忠徳と白井矢太夫の儒学觀及び徂徠學の影響關係を中心として—		
從判教到『出定後語』—佛學研究詮釋法的轉變	藍日昌	(244)
投稿規定・彙報		
（二〇一一年一月～一二月）		